平成 23 年度　若穂公民館運営審議会　開催概要

1　日　　時　　平成 23 年６月８日（水）午後１時 30 分から午後３時 20 分

2　場　　所　　若穂公民館　２階　会議室

3　出 席 者　　運営審議会委員　９名　　事務局　２名

4　会長選任　　互選により選出
　　会　　長　　戸井田 一成　委員
　　同職務代理　　小山 南美子　委員

5　協議事項
(1)　平成 22 年度公民館事業報告について
(2)　平成 23 年度公民館事業概要について

6　議事概要
〇協議事項
(1)及び(2)について資料により事務局から説明

〇質疑等
委　員　他の公民館と比べ、若穂独自の事業というものはあるのか？

事務局　市民運動会の規模は他に比べても特別なのではないか。ただ、内容等についての意見は出ているので、今後は、内容の見直し等を図っていかなければいけないと感じている。

委　員　体育大会の選手集めに苦労していると聞くが、どのように解決していけば良いか難しい問題だ。背景にはもっと大きな問題があるのではないか。

委　員　子ども達のスポーツは盛んな地区なのに、なぜ大人になると参加が少なくなってしまうのか不思議だ。

委　員　子どもの教育と社会体育は別なものという考えがあるのではないか

委　員　地域の活性化にも影響してくると思う。皆、地域で集まることの大切さを解っていないのではないか。とても大切なことだと思うが。

委　員　その意識の薄さが子ども達にも伝わっていってしまうのが心配だ

委　員　地域に情熱を持った人を育てていくことも大切だ

委　員　先程も出たが、大会でも参加者全員で盛り上がれるような種目等の検討も必要ではないか。

委　員　ただ、実際に参加すると盛り上がっている。まず、大会に出てきてもらうように持っていくことが大切だと思う。

委　員　文化祭の参加状況はどうか？

事務局　こちらも同じで、見にきてくれる人を集めるのが大変である。それで、22 年度は自治協のイベントや公民館の講座等を文化祭の日程に合わせて開催した。その結果、来場者も増加した。今年度も昨年同様、人が集まるようなものを併せて企画していきたいと考えている。

委　員　自治協と公民館の関係が分からないし、知られていないと思う。もっとＰＲが必要なのでは？

事務局　公民館の指定管理の相手方が自治協となる。先日も、自治協の会議の中で、市の担当者から概要等の説明をしたところである。

委　員　同じく、地公連と公民館・分館の関係も分かり難い。できれば一本化してもらった方がすっきりするが…

事務局　地域公民館の集まりである地公連と市立公民館では組織も異なるし役割も違う

委　員　人生教室の出席率が低いようだが…

事務局　6 ヶ月連続で毎月１回の開催講座だが、１回のみの受講でも可としているため、出席率にすると低くなってしまう。ただ、各回は興味のある方が受講しているので、皆さん熱心に受講されている。

委　員　もっと気軽に参加でき雰囲気のネーミング等も検討してみてはどうか

委　員　講座については、地区外からの参加もあるのか？若穂の人が他の地区の講座に参加しているという話も聞いた。

事務局　市内にお住まいかお勤めしている人が対象なので、若穂でも他の地区から受講されている方はいる。

委　員　地区外からも来てくれるような魅力ある講座等が開催できれば良いと思う

委　員　先程の体育大会への参加の問題と同様、実際に参加してもらえれば講座の面白さが解ってもらえると思う。参加してもらえるようなＰＲをすれば良いと思うが。

委　員　実際に参加した人の体験記等を載せたチラシ等を作成する等、ＰＲを図りもっと講座に参加してもらえるようにすればどうか。

事務局　今出していただいた意見等を参考にし、検討していきたい。

委　員　この審議会の役割について再確認したい

事務局　公民館条例等に沿って説明